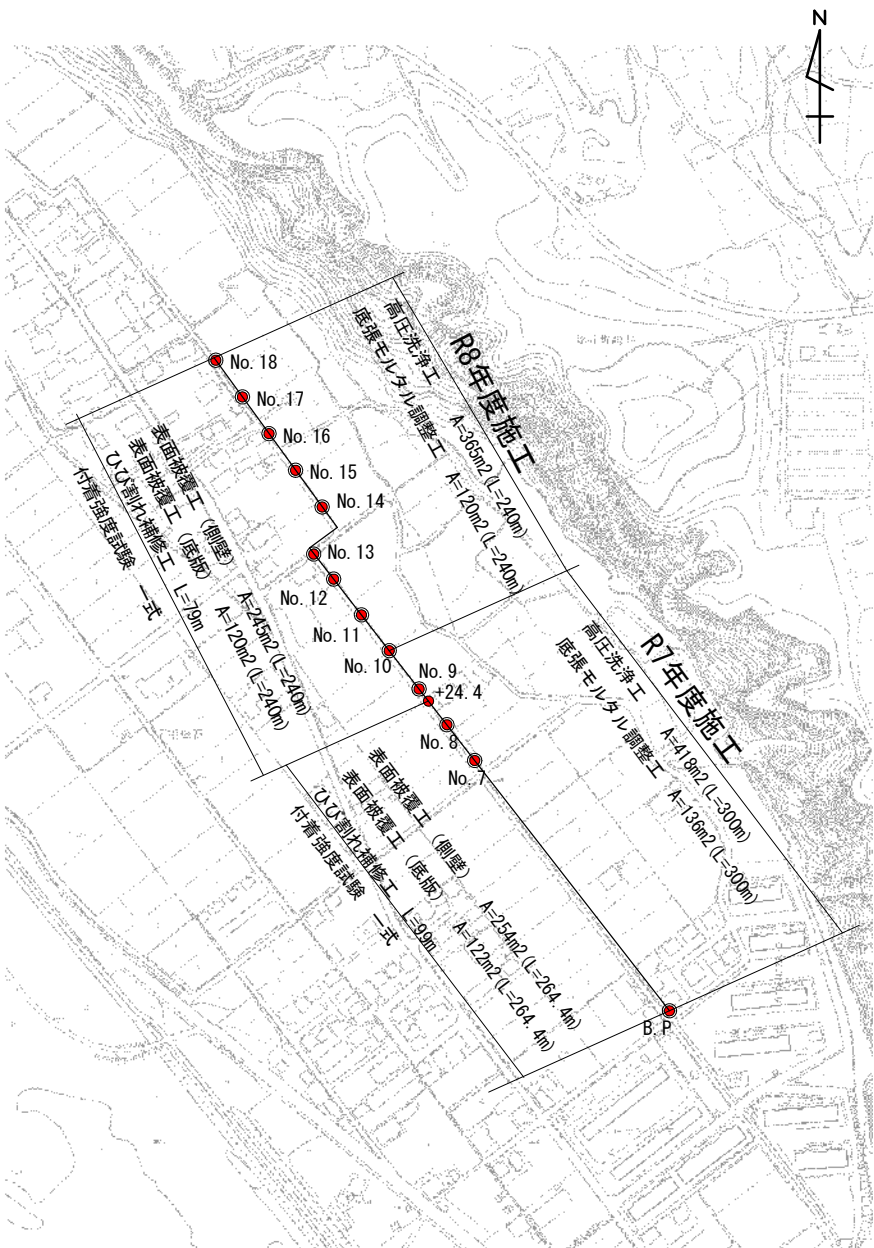
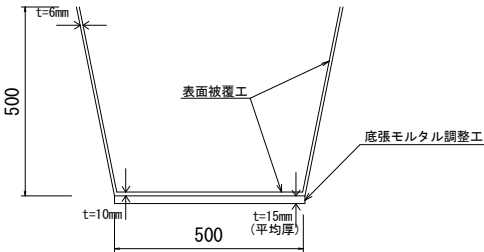


勝岡水路整備工事

平面図 S=1:2000



表面被覆工 S=1:10
(B500×H500)



表面被覆工（底張）			100㎡当り
品目	内容	数量	
プライマー	プライマー 0.05kg/㎡ × 100㎡	5.00kg	
被覆材 (1材型または2材型)	無機系被覆工法 1803.4kg/m3 × 0.01m厚 × 100㎡= 1803.40kg	1803.40kg	

表面被覆工（側壁）			100㎡当り
品目	内容	数量	
プライマー	プライマー 0.05kg/㎡ × 100㎡	5.00kg	
被覆材 (1材型または2材型)	無機系被覆工法 1803.4kg/m3 × 0.006m厚 × 100㎡= 1082.04kg	1082.04kg	

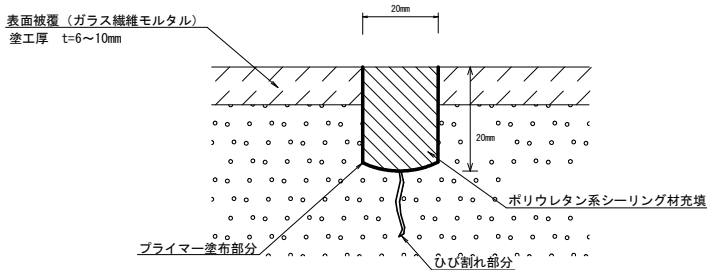
※仕上げは左官金ゴテ仕上げとすること

単位面積当り設計量は令和5年土地改良工事数量算出要領の例による。

品質確保のため、実際に使用する製品に規定されたプライマー、配合量、被覆厚を厳守すること。

『農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(案)』の品質規格(例)を満たす材料を使用すること。

ひび割れ補修工



ひび割れ補修工		10m当り
品目	内容	数量
プライマー	ウレタン樹脂プライマー 10.0m × (0.020mm × (0.020m × 2)) × 0.15kg=0.09kg	0.09kg
充填材 (1材型)	ポリウレタン系シーリング材 10.0m × 0.020m × 0.020m × 1350.0kg/m3=5.4kg	5.4kg

施 工 概 要

- ①0.2mm～0.6mm未満のひび割れ部に電動カッターにて、幅20mm、深さ20mmにてUカット処理を実施する。
- ②Uカット処理時の削りカス、ほこり等をブラシ・ハケ・ブロアー等で十分な清掃を実施する。
- ③清掃後、プライマーをハケ等で塗布する。（0.14kg/㎡）
- ④プライマー塗布乾燥後、Uカット処理部にシーリング材の充填を行う。
- ⑤養生期間について、24時間程度とする。

昨年度 施工延長 300m、ひび割れ補修工 施工延長 99m
99m（ひび割れ補修工延長）÷300m（施工延長）=0.33m（当初計上数量）
0.33m（当初ひび割れ補修工m辺り数量）×240m=79m

『農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(案)』

表面被覆（無機系被覆工法）に使用する材料・工法の品質規格(例)

要求性能項目		品質項目	照査方法	品質規格値(案)
基本的性能	中性化抑止性	中性化速度	JIS A 1153 (4週間)	中性化深さ5mm以下 中性化速度係数 18mm/√年 以下
	付着性	付着強度	JSCE-K 561 (乾湿・温冷 繰り返し回数 は10回以上)	標準条件 多湿条件
				低温条件
				水中条件
				乾湿繰返し条件 温冷繰返し条件
	一体化性	圧縮強度	JSCE-K 561 (28日間養生)	1.5N/mm2 以上 1.0N/mm2 以上
個別的 性能	寸法安定性	長さ変化率	JIS A 1129	0.05% 以下
	耐摩耗性	摩耗深さ	表面被覆材の水砂噴流摩耗試験(案) (材齢28日 10時間経過後)	標準供試体に対する平均摩耗深さの比が 無機系：1.5 以下 HPFRCC：2.5 以下
	耐凍害性	相対動弾性係数	JIS A 1148 (A法300サイクル)	85% 以上

工程

1. 準備工(事前調査等)
2. 高圧洗浄工（吐出圧力14.7Mpa程度）
3. 底張モルタル調整工
4. プライマー塗布工（表面被覆水路断面）
5. 表面被覆工（品質規格を満たすもの）
6. 養生工
7. ひび割れ補修工
8. 完 成

※施工前後に付着強度試験を実施すること。

実施

工事名	勝岡水路整備工事			
図面名	平面図・構造図			
作成年月日				
縮尺	各国	図面番号	1	/ 1
会社名				
事業者名	藍崎市			